



平成24年6月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年5月15日

上場取引所 東

上場会社名 あい ホールディングス株式会社
コード番号 3076 URL <http://www.aiholdings.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役会長
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長
四半期報告書提出予定日 平成24年5月15日
配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 佐々木 秀吉
(氏名) 唐崎 英明

TEL 03-3249-6335

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年6月期第3四半期の連結業績(平成23年7月1日～平成24年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年6月期第3四半期	22,208	8.7	2,997	23.9	3,393	22.2	2,100	21.9
23年6月期第3四半期	20,437	4.9	2,419	33.3	2,776	20.1	1,722	△3.2

(注) 包括利益 24年6月期第3四半期 2,200百万円 (17.6%) 23年6月期第3四半期 1,870百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年6月期第3四半期	38.38	—
23年6月期第3四半期	31.43	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年6月期第3四半期	33,563	24,084	71.8
23年6月期	31,814	22,759	71.5

(参考) 自己資本 24年6月期第3四半期 24,084百万円 23年6月期 22,759百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年6月期	—	8.00	—	8.00	16.00
24年6月期	—	8.00	—	—	—
24年6月期(予想)	—	—	—	8.00	16.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年6月期の連結業績予想(平成23年7月1日～平成24年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	28,000	7.7	3,500	17.4	3,900	12.6	2,350	4.2	42.95

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

24年6月期3Q	56,590,410 株	23年6月期	56,590,410 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

24年6月期3Q	1,871,639 株	23年6月期	1,871,312 株
----------	-------------	--------	-------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年6月期3Q	54,718,950 株	23年6月期3Q	54,791,824 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 平成23年8月19日に公表いたしました連結業績予想を本資料において修正しております。修正の理由等については、別途本日開示いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。
2. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項については、【添付資料】3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	3
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(その他)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	8
(3) 継続企業の前提に関する注記	9
(4) セグメント情報等	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の影響による企業活動の停滞から持ち直しつつあり、景気は緩やかな回復傾向で推移したものの、欧州における債務問題や中国の金融引締め政策等を背景とした海外経済の下振れ懸念、長期化する株式市場の低迷、為替相場の円高基調の継続等、依然として先行きについては不透明な状況で推移いたしました。

このような経済環境のもと、当社グループの経営環境も厳しい状況が続いておりますが、環境変化に機動的に即応し、効率性や採算性を考慮した社内体制の強化・整備を図り、利益重視の経営を推進いたしました。

当第3四半期連結累計期間の売上高は222億8百万円（前年同四半期比8.7%増）となり、営業利益は29億9千7百万円（前年同四半期比23.9%増）、経常利益は33億9千3百万円（前年同四半期比22.2%増）、四半期純利益は21億円（前年同四半期比21.9%増）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

① セキュリティ機器

セキュリティ機器につきましては、マンション・法人向けともに販売が堅調に推移したこと等により、売上高は45億1千1百万円（前年同四半期比10.9%増）、セグメント利益は7億8千4百万円（前年同四半期比43.3%増）となりました。

② カード機器及びその他事務用機器

カード機器及びその他事務用機器につきましては、カード即時発行機器の新商品が販売に寄与したこと等により、売上高は21億8千6百万円（前年同四半期比26.5%増）、セグメント利益は5億6百万円（前年同四半期比75.8%増）となりました。

③ 保守サービス

保守サービスにつきましては、企業の経費削減に伴いスポット修理・点検修理が減少したこと等により、売上高は13億1千万円（前年同四半期比6.6%減）、セグメント利益は1億7千8百万円（前年同四半期比3.7%減）となりました。

④ 情報機器

情報機器につきましては、スキャナのOEM販売が減少したことや円高の影響を受けたものの、海外子会社であるSilhouette America, Inc. にて発売した、コンシューマ向け小型カッティングマシンの販売が好調に推移したこと等により、売上高は51億4千8百万円（前年同四半期比0.1%減）、セグメント利益は5億3千4百万円（前年同四半期比25.9%増）となりました。

⑤ 計測機器及び環境試験装置

計測機器及び環境試験装置につきましては、環境試験装置の販売が企業の設備投資抑制の影響を受けたこと等により、売上高は15億6百万円（前年同四半期比11.6%減）、セグメント利益は1億9千3百万円（前年同四半期比32.2%減）となりました。

⑥ 設計事業

設計事業につきましては、耐震診断等の受注増加により、売上高は33億9千6百万円（前年同四半期比12.3%増）、セグメント利益は6億7百万円（前年同四半期比48.8%増）となりました。

⑦ リース及び割賦事業

リース及び割賦事業につきましては、売上高は37億3千9百万円（前年同四半期比56.5%増）、セグメント利益は9千4百万円（前年同四半期比2.0%増）となりました。

⑧ その他

その他につきましては、売上高は4億9百万円（前年同四半期比57.6%減）、セグメント利益は1千4百万円（前年同四半期比68.8%減）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末と比較して17億4千8百万円増加し、335億6千3百万円となりました。主な要因は、流動資産の現金及び預金8億4千9百万円増加、受取手形及び売掛金22億2千万円増加、有価証券7億2千5百万円増加、商品及び製品8億2千8百万円減少、投資その他の資産の投資有価証券9億1千5百万円減少等であります。

当第3四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末と比較して4億2千4百万円増加し、94億7千8百万円となりました。主な要因は、流動負債の支払手形及び買掛金8億8千6百万円減少、未払法人税等4億5千5百万円増加、賞与引当金1億8千1百万円増加、固定負債の負ののれん3億1千4百万円減少等であります。

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末と比較して13億2千4百万円増加し、240億8千4百万円となりました。主な要因は、四半期純利益21億円の計上、配当金8億7千5百万円の支払、その他有価証券評価差額金8千1百万円増加等であります。この結果、自己資本比率は71.8%となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間における業績の進捗状況等を勘案し、業績予想の見直しを行った結果、平成23年8月19日付の「平成23年6月期 決算短信」にて公表いたしました、平成24年6月期の通期連結業績予想を修正しております。詳細につきましては、別途本日開示いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(追加情報)

・会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用

第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」（企業会計基準第24号 平成21年12月4日）及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日）を適用しております。

・法人税率の変更等による影響

「経済社会の構造の変化に対応した税制の構築を図るための所得税法等の一部を改正する法律」（平成23年法律第114号）及び「東日本大震災からの復興のための施策を実施するために必要な財源の確保に関する特別措置法」（平成23年法律第117号）が平成23年12月2日に公布され、平成24年4月1日以後に開始する連結会計年度から法人税率の引下げ及び復興特別法人税の課税が行われることとなりました。これに伴い、繰延税金資産及び繰延税金負債の計算に使用する法定実効税率は従来の40.69%から、平成24年7月1日に開始する連結会計年度から平成26年7月1日に開始する連結会計年度に解消が見込まれる一時差異については38.01%に、平成27年7月1日に開始する連結会計年度以降に解消が見込まれる一時差異については35.64%となります。この税率変更により、繰延税金資産の金額（繰延税金負債の金額を控除した金額）は72百万円減少し、法人税等調整額は65百万円増加しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年6月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,893	10,742
受取手形及び売掛金	4,559	6,779
有価証券	—	725
リース投資資産	536	561
商品及び製品	3,495	2,667
仕掛品	106	52
未成工事支出金	221	195
原材料及び貯蔵品	503	524
繰延税金資産	426	469
短期貸付金	435	980
未収還付法人税等	389	—
その他	491	437
貸倒引当金	△41	△41
流動資産合計	21,015	24,094
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,586	1,539
土地	4,274	4,287
その他（純額）	310	343
有形固定資産合計	6,171	6,169
無形固定資産		
のれん	894	778
その他	188	148
無形固定資産合計	1,082	926
投資その他の資産		
投資有価証券	2,382	1,466
長期貸付金	218	104
繰延税金資産	720	602
その他	405	351
貸倒引当金	△183	△152
投資その他の資産合計	3,544	2,372
固定資産合計	10,798	9,468
資産合計	31,814	33,563

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年6月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,021	3,134
未払法人税等	219	674
賞与引当金	99	281
製品保証引当金	22	17
受注損失引当金	34	16
その他	2,137	3,025
流動負債合計	6,534	7,150
固定負債		
退職給付引当金	776	833
資産除去債務	12	7
負ののれん	328	13
その他	1,401	1,473
固定負債合計	2,519	2,327
負債合計	9,054	9,478
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,000	5,000
資本剰余金	9,049	9,049
利益剰余金	10,612	11,836
自己株式	△1,188	△1,188
株主資本合計	23,473	24,698
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△218	△137
繰延ヘッジ損益	5	△1
為替換算調整勘定	△500	△474
その他の包括利益累計額合計	△713	△613
純資産合計	22,759	24,084
負債純資産合計	31,814	33,563

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年7月1日 至平成23年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年7月1日 至平成24年3月31日)
売上高	20,437	22,208
売上原価	12,779	13,953
売上総利益	7,658	8,255
販売費及び一般管理費		
役員報酬	145	155
給料及び手当	1,749	1,818
賞与	173	192
賞与引当金繰入額	167	216
退職給付費用	165	146
減価償却費	161	161
のれん償却額	122	120
貸倒引当金繰入額	21	0
その他	2,530	2,447
販売費及び一般管理費合計	5,238	5,258
営業利益	2,419	2,997
営業外収益		
受取利息	3	9
受取配当金	12	12
負ののれん償却額	314	314
為替差益	—	31
その他	62	71
営業外収益合計	393	439
営業外費用		
支払利息	5	4
持分法による投資損失	10	4
為替差損	13	—
デリバティブ評価損	—	23
その他	7	11
営業外費用合計	36	43
経常利益	2,776	3,393
特別利益		
投資有価証券売却益	44	29
その他	8	0
特別利益合計	53	29
特別損失		
固定資産除却損	3	14
投資有価証券売却損	0	26
投資有価証券評価損	86	93
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	29	—
退職給付制度終了損	154	—
その他	35	2
特別損失合計	309	136

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成22年7月1日 至 平成23年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年7月1日 至 平成24年3月31日)
税金等調整前四半期純利益	2,520	3,286
法人税、住民税及び事業税	256	1,149
法人税等調整額	541	36
法人税等合計	798	1,186
少数株主損益調整前四半期純利益	1,722	2,100
少数株主利益	—	—
四半期純利益	1,722	2,100

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成22年7月1日 至 平成23年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年7月1日 至 平成24年3月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,722	2,100
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	187	81
繰延ヘッジ損益	1	△6
為替換算調整勘定	△40	25
その他の包括利益合計	148	100
四半期包括利益	1,870	2,200
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,870	2,200
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

I 前第3四半期連結累計期間(自平成22年7月1日至平成23年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント								その他 (注) 1	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	セキュリ ティ機器	カード機 器及びそ の他事務 用機器	保守 サービス	情報機器	計測機器 及び環境 試験装置	設計事業	リース 及び 割賦事業	計			
売上高											
外部顧客へ の売上高	4,066	1,728	1,402	5,156	1,704	3,023	2,388	19,470	967	—	20,437
セグメント 間の内部売 上高又は振 替高	—	—	68	18	—	—	22	109	0	△110	—
計	4,066	1,728	1,470	5,175	1,704	3,023	2,410	19,579	968	△110	20,437
セグメント 利益	547	288	185	424	285	407	92	2,231	45	142	2,419

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、カードリーダーの製造・販売及びソフトウェアの開発・販売等を行っております。

2. セグメント利益の調整額142百万円には、セグメント間取引消去△7百万円、各報告セグメントに配分していない全社損益150百万円が含まれております。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

当第3四半期連結累計期間において、固定資産に係る重要な減損損失の認識、のれんの金額の重要な変動及び重要な負ののれん発生益の認識はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成23年7月1日至平成24年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント								その他 (注) 1	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	セキュリ ティ機器	カード機 器及びそ の他事務 用機器	保守 サービス	情報機器	計測機器 及び環境 試験装置	設計事業	リース 及び 割賦事業	計			
売上高											
外部顧客へ の売上高	4,511	2,186	1,310	5,148	1,506	3,396	3,739	21,799	409	—	22,208
セグメント 間の内部売 上高又は振 替高	—	0	43	46	1	—	18	110	1	△112	—
計	4,511	2,186	1,354	5,195	1,507	3,396	3,757	21,909	410	△112	22,208
セグメント 利益	784	506	178	534	193	607	94	2,899	14	83	2,997

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、カードリーダーの製造・販売及びソフトウェアの開発・販売等を行っております。

2. セグメント利益の調整額83百万円には、セグメント間取引消去39百万円、各報告セグメントに配分していない全社損益43百万円が含まれております。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

当第3四半期連結累計期間において、固定資産に係る重要な減損損失の認識、のれんの金額の重要な変動及び重要な負ののれん発生益の認識はありません。

- (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。